

都島区の土地360平方メートルを取得 / 都市型レジデンスを開発 / ブエナビスタ

いいね! 0 ツイート LINEで送る

2019.03.30

ブエナビスタ（大阪市北区）は、大阪市都島区の土地約360平方メートルを取得した。敷地内には既存の建物が残っており、解体後にハイグレード都市型レジデンスを開発する予定だ。土地は個人2人から28日に取得した。

【開発する都市型レジデンスの完成イメージ】



敷地の所在地は、大阪市都島区中野町3-1-39（地番）ほかの敷地363平方メートル。用途地域は第2種中高層住居専用地域で、建ぺい率が60%、容積率が300%。JR環状線の桜ノ宮駅から徒歩4分に位置する。根抵当権は極度額が5億8320万円、根抵当権者が永和信用金庫（大阪市浪速区）で設定されている。

【敷地内には既存建物が残っている】



敷地に建設する共同住宅「（仮称）中野町3丁目PROJECT」の規模は、RC造9階建て延べ1557平方メートル。住戸は1LDK（31平方メートル）34戸。

設計はグッドデザイン（大阪府中央区）が担当している。2020年2月に着工し、21年2月の竣工を目指している。

いいね! 0 ツイート LINEで送る

2019.03.30